改善箇所説明図

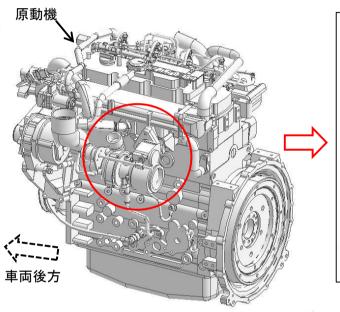


「ニイガタNR83ロータリ除雪車」



機関室内部写真

ターボチャージャ-



基準不適合発生箇所 原動機外観図 ターボチャージャー外観図

不具合発生箇所

注: は交換部品を示す。

ターボチャージャー内部のスラストベアリングの形状が不適切なため、エンジン始動時にスラストベアリング部が潤滑不良となり異常摩耗することがある。そのため、ターボチャージャーのシャフトにガタが生じてエンジン出力が低下及び潤滑油が漏れて油圧が低下し、最悪の場合、フェールセーフ制御によりエンジンが再始動できなくなるおそれがある。

改善内容

全車両、ターボチャージャーを対策品に交換する。

識別

改善実施車輌には、運転席側ドア開口部のドアロック付近にNo.4294のステッカーを貼り付ける。